

第1回公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会 議事概要

日時：平成25年6月25日（火）13：30～15：24
場所：中央合同庁舎3号館4階総合政策局局議室
議題：協議会の設置・今後の進め方、ベビーカー利用の現状等、案内用図記号について

冒頭、西脇総合政策局長の挨拶の後、本協議会の座長として秋山哲男氏（日本福祉のまちづくり学会会長）が選任され、秋山座長の進行のもと議事が進められ、各種資料の説明の後、意見交換が行われた。

協議会の設置及び今後の進め方については、資料2に記載のとおり全構成員の了承を得た。また、論点の絞り込み、課題の整理等のため、必要に応じてワーキンググループ会合を開催して検討を行っていくことで全構成員の了承を得た。

意見交換の場が出た主な意見は以下のとおり。

<ベビーカー利用に係るルールの策定について>

- ベビーカー利用者だけがルールに縛られるというものではなく、周りの人も含めた幅広いルールであることの確認をしたい。
- 交通事業者へのルールは決めるのか。たとえばガイドラインに記されているような整備内容として、今後ベビーカーに対する配慮事項を盛り込むこととなるのか。

<ベビーカー利用に配慮する統一的なマークの作成について>

- 今回作成しようとしているものは、サービスマークに該当するようなものなのか、JISで制定されているような長期にわたり使用するマークを作成しようとしているのか基本的な方向性を伺いたい。希望としてJISやISOにつながるものであってほしいと思う。

<その他>

- ベビーカーマークについては、公式な英語表記がないことから、マーク作成にあたっては、国際的な展開も見据えて、英語表記についても議論をお願いしたい。

- ベビーカー利用者のマナーが悪いという意見は真摯に受け止め、利用者、非利用者お互いが理解し合えるようなルール作りを進めていけたらいい。
- ベビーカーに関する議論としては、様々な声が寄せられているが、利用者にも周囲の方にも、それぞれの理由や考え方がある。

以 上